

【教員の養成に係る質の向上の取組】

- ・ 「ファカルティディベロップメント(FD)委員会」を設け、教員に対するFD研修会を実施し、教員の授業力を高めるための取り組みを行っている。障害当事者等による講演会や障害者スポーツの実施等も組み入れ、内容を豊にしている。
- ・ 各授業期間の中間で、学生により授業アンケートを実施し、授業への評価や要望等を聞き取り、後半の授業の改善に役立たせるようにしている。年度末には、その結果をまとめ、教員で内容を共有できるようにしている。
- ・ 保育園・幼稚園・特別支援学校・障害者支援施設等での実習では、全教員が分担して訪問するようにしている。保育・教育・福祉の現場や学生の実習での様子の把握をし、担当科目の改善等に資するようにしている。
- ・ 幼稚園教諭2種免許の取得に際し、特別支援学校幼稚部・小学部でも1週間実習をできるようにしている。卒業要件でもあるので全員が対象である。この実習で生ずる課題等も、会議等で共有するようにし、2年後期の「教職実践演習(幼稚園)」で、指導を積み重ねている。
- ・ 上記の取組全体が、教員の養成に係わる質の向上に大きな好影響を与える結果となっている。